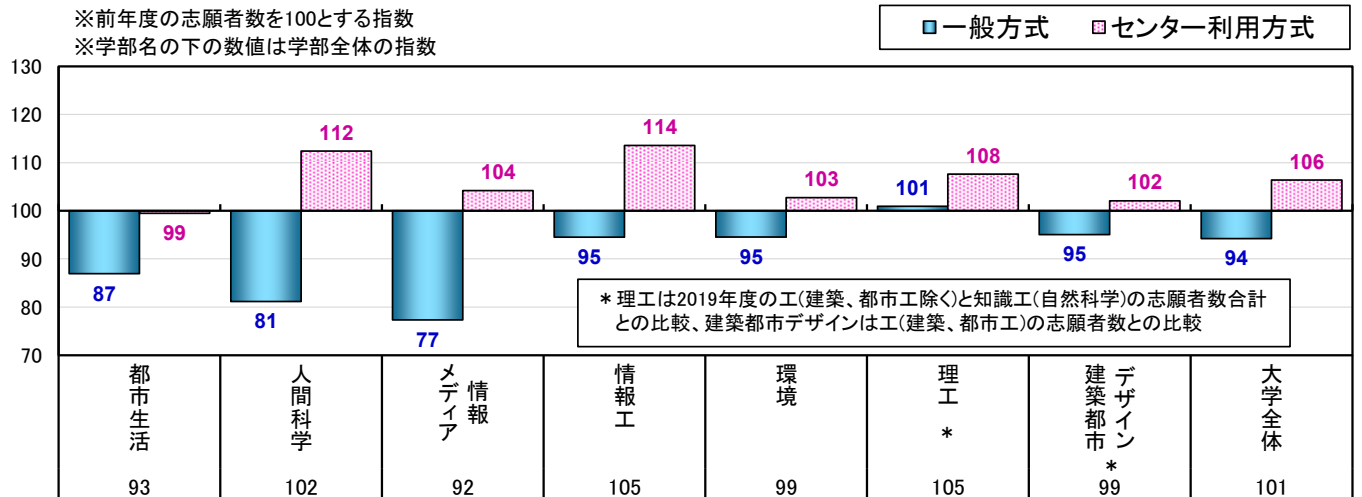


2020年度入試状況分析【私立大】

東京都市大：志願者数は2年連続で3万人突破

一般：-781人 センター：+1,067人



入試変更点

改組：工(機械工、機械システム工、電気電子通信工、医用工、エネルギー化学、原子力安全工)、知識工(自然科学) → 理工(機械工、機械システム工、電気電子通信工、医用工、エネルギー化学、原子力安全工、自然科学)
工(建築、都市工) → 建築都市デザイン(建築、都市工)

名称変更：知識工 → 情報工
試験会場：沖縄会場を追加
選抜方法：都市生活、人間科学、メディア情報、情報工、環境、理工(医用工、エネルギー化学、原子力安全工、自然科学)、建築都市デザイン(建築) <セ・前期5教科基準点型>…合格基準点変更

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、286人(101)の微増だが3年連続増加。学部改組で1学部増加の7学部となり、志願者数は2年連続で3万人を突破。既存の学部別では、人間科学(102)が3年連続増加。一方で、都市生活(93)は6年ぶり、環境(99)は5年ぶりにいずれも減少。

<一般方式>

- 都市生活(87)は、2年連続増加の反動で減少。3方式全てが減少。
- 人間科学(81)は、大幅減少で2年連続減少。
- メディア情報(77)は、2年連続増加の反動で大幅減少。2学科とも減少し、(情報システム)(72)は前年度約1.6倍増の反動で大幅減少。(社会メディア)(86)は4年ぶりに減少。
- 知識工から名称変更の情報工(95)は、やや減少。(自然科学)が改組によって理工設置となり、残った2学科はいずれも減少。(知識情報工)(90)は2年連続大幅増加の反動で減少。(情報科学)(99)は微減で、3年連続増加の反動はほとんどなかった。
- 環境(95)は、2年連続大幅増加の反動は小さくやや減少に留まった。学科別では、(環境創生)(131)は大幅増加で2年ぶりに増加したが、(環境経営システム)(70)は3年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 工、知識工から改組の理工(101)は、前年度並。学科別では、(医用工)(122)で2年ぶりに増加、(エネルギー科学)(119)は3年連続大幅増加。一方で、(機械システム工)(88)は前年度大幅増加の反動で減少。
- 工(建築、都市工)から改組の建築都市デザイン(95)は、やや減少で2年連続減少の反動は小さかった。学科別では、(建築)(93)は2年連続大幅増加の反動でやや減少。(都市工学)(99)は3年連続増加の反動はなく、微減に留まった。

<センター利用方式>

- 都市生活(99)は、微減だが8年ぶりに減少。
- 人間科学(112)は、2年連続大幅増加の反動はなく、さらに増加。
- メディア情報(104)は、2年連続大幅増加の反動はなく、さらに増加。2学科ともやや増加で3年連続増加
- 情報工(114)は、(自然科学)が改組によって理工設置となったが、残った2学科はいずれも増加が継続。(情報科学)(114)は5年連続増加。
- 環境(103)は、4年連続増加の反動はなく、さらに増加。学科別では、(環境創生)(118)は大幅増加で3年連続増加だが、(環境経営システム)(89)は4年連続大幅増加の反動で減少。
- 理工(108)は、増加。7学科全てが増加。(電気電子通信工)(1159)は大幅増加し、(自然科学)(111)、(機械工)(105)とともに5年連続増加。(医用工)(110)は7年連続増加。
- 建築都市デザイン(102)は、2年連続大幅増加の反動はなく微増で3年連続増加。学科別では、(都市工)(106)はやや増加で5年連続増加。